

障 害 を 抱 え る 子 ど も 達 の 手 形 を 世 界 へ！
ハンドスタンプアートプロジェクトは、
障害を抱えるお子さんの手形を集めて世界一の大きな絵を描くプロジェクトです。



ハンドスタンプアートプロジェクトとは

障害を抱えるお子さんの手形や足形を集めて、**ギネス記録となる世界一の大きな絵**を描き、**2020年の東京パラリンピックのオープニングセレモニー**で掲示することを目標とするプロジェクトです。

重度の難病と向き合う1人の女の子のママの呼びかけでスタートしたこの活動は、病気と向き合うみなさんがプロジェクトを通じてつながり合うことで、**笑顔あふれる“夢”や“希望”を感じてもらうことを目的**としています。

なぜハンドスタンプなのか

障害を抱えるお子さんと言っても、障害の程度は1人1人大きく違います。この1人1人違う子ども達が誰でも参加できるものとして、ハンドスタンプを選びました。

病院のベッドにいても、遠く離れた国にお住まいの方でも、参加する事ができます。亡くなってしまっている、残っているハンドスタンプで参加する事ができます。もちろん、手でなくても足でもお尻でも、ほっぺでも構いません。ハンドスタンプの数だけご家族の愛があり、一生懸命生きている子どもがいます。みんなで力を合わせればきっとこの大きな夢を叶えられるはず。共感するお友達の手と手の重なりが、今、どんどん広がっています。



ハンドスタンプアートプロジェクト3つの目標

一つ一つの力は小さいけれどもみんなで集まれば大きな力になる！！
を理念として、段階的なプロジェクトの目標を掲げています。

1. みんなで世界一大きな絵を描く

障害を抱えるお子さんのハンドスタンプを集めて、**世界一大きな絵**を完成させ、
ギネスへの申請・2020年東京パラリンピックのオープニングセレモニーで掲示を目指します。



2. 孤立を無くすコミュニティを構築する

病気に関する情報やバリアフリー情報など、“**障害と向き合う暮らし**”に役立つ
情報を共有できる、**コミュニティ作り**を目指します。

3. 誰もが住みやすい環境づくりを提案する

障害の有無に関わらず**全ての人が住みやすい環境作り**に向けて、意見や思いをまとめ、
これからの福祉のあり方をより良く変えてゆけるよう、**継続的なきっかけ作り**を目指します。



HAND STAMP ART PROJECTの主な活動

ハンドチャリティーライブ

2014 年夏に開催した東京渋谷でのライブを皮切りに、現在までに長野・栃木など全国各地でライブを開催してきました。

会場では、音楽とトークを通じたハンドのご紹介・チャリティーバザー・ハンドスタンプ無料体験などを開催、多くの方と出逢うことができました。これらのライブは、賛同者のみなさまから多くのサポート・ご協力を頂き、結婚式場やホテル、ホール、マルシェ、幼稚園と様々な環境での企画・開催が実現しています。また、会場には募金箱を設置、皆様からのあたたかいご支援を受け付けております。



ハンドオープンカフェ

ハンドスタンプの登録はもちろん、子どもたちやママ同士でお話したり、お茶を飲みながらゆっくり過ごせる場所を提供しております。

スタッフも参加し、ご不明点やご要望を直接お届け頂けます。ママ会として、日常での相談や情報交換などを行っています。



ハンドブース出展

各方面からお声がけ頂きました様々なイベントに、ブース出展させて頂いております。ブースでは、ハンドスタンプのご登録はもちろん、ハンドスタンプの無料体験や、チラシ等の配布、募金箱の設置、チャリティーグッズの販売、チャリティーバザーなどを行っています。



チャリティーグッズの企画・販売

プロジェクトに賛同するさまざまなアーティストの作品やご寄付頂いた資材を元に、チャリティーグッズを企画・販売し、その売上金を活動資金として活用しております。活動資金は、ハンドスタンプのためのインク代・紙代・送料や、イベント開催のための必要経費に充てられます。



- 2014 年
- 01 月 実行委員会発足
 - 02 月 無料スタンプキット配布開始
 - 06 月 第 1 弾ライブ 東京・渋谷 UP LINK
 - 07 月 療育ファミリー応援雑誌「Family」に紹介記事掲載
 - 08 月 HSAP チャリティーライブツアー
(埼玉・長野・栃木計 7カ所)
 - 10 月 チャリティーライブ長野県立こども病院 病院祭
水戸ふれあい広場
読売新聞にて活動の紹介記事掲載 (10/29)
 - 11 月 報知新聞にて活動の紹介記事掲載 (11/01)
第2弾ライブ 東京・渋谷 UP LINK
東京新聞にて活動の紹介記事掲載 (11/04)
中日新聞にて活動の紹介記事掲載 (11/04)
フジテレビ目覚ましテレビにて活動の紹介 (11/04)
朝鮮新報にて活動の紹介記事掲載 (11/11) <http://chosonsinbo.com/jp/2014/11/nagamine>

チャリティーライブ、バザー、オープンカフェ、イベントへのブース出展など随時開催しています。

郵送やイベントでの応募を合わせ 2014.11 現在、ハンドスタンプの枚数 **530 枚**



代表の思い

初めまして。私は 4 歳の女の子のママです。

4 歳の子供と言えば、寒いこの冬の季節もお外で駆け回り 1 日中遊んでいたい元気いっぱい時期でもあります。

子供は好奇心旺盛な時期でもあるのでママは一生懸命に英語やダンス、水泳などを習わせてパパはお休みを見つけては遊園地やキッズ向けのイベントに足を運びます。

パパとママの間に挟まれて、手をつなぎながら歩くなんてごくごく当たり前の日常だと思っていました。娘を産むまでは・・・。

私の娘は出産してすぐに大きな痙攣に見舞われ生後数週間で難治性てんかんの中で最も重度の「大田原症候群」と診断されました。

一般的には一生寝たきり。言葉を発することも、歩くことも、座ることも、物を見ることもできないかもしれないと医師からは絶望的な言葉を突きつけられました。

NICU の小さなベッドですやすや眠っている我が子に向かって「元気に産んであげられなくてごめんね」と何度謝ったことでしょう。親なのに何もしてあげられない無力さや悲しみ、悔しみ、病気への憎しみで押しつぶされそうでした。

クヨクヨすることも多かったのですが、初めて娘の笑顔を見た時に気持ちが変わりました。一生見ることができないかもしれないと思っていた娘の笑顔は、太陽のように明るくキラキラ輝いていました。

私は泣きながら「笑ってくれてありがとう」と何度も感謝しました。

それからは娘の笑顔が見たくて、私もいっぱい笑うようになりました。

沢山お出かけをしてお友達もたくさんでき、毎日楽しく過ごしています。

今は福祉施設へ元気に通園し、多くのお友達や先生に支えられながら頑張っています。

障害を持つご家族との出逢いで、同じような苦しみを抱えている事を知りました。

我が家の場合、重度の障害はありますが毎日家に帰って、お風呂に入って、ふかふかのお布団と一緒に寝ることができます。旅行に連れて行くことだってできます。

しかし世の中には病院のベッドから出ることができない子供もたくさんいるのです。

お外に出られたとしても免疫が弱く、入退院を繰り返しているお友達もいます。

小さな身体で手術を幾度も乗り越えているお友達もいます。

昨年は数名のお友達が小さな天使になりました。

障害があるパパやママが望む事は 1 日でも長く生きて欲しい！！心からそう祈っています。

でも、できるなら素晴らしい体験をさせてあげたい！とも願っているのです。

そこで考えた今回のプロジェクトは「ハンドスタンプアート」です。

全国の障害児の手形スタンプを集めて、1 つの大きな絵を作成するというものです。

病院のベッドにいても、遠く離れた地域にお住まいの方でも参加することが可能です。

手形の数だけで家族の愛があり、一所懸命生きている子供がいます。

だからこそ出来上がった絵はとても力強く、美しいものになることでしょう！

手と手が重なり合うアートなので一緒に頑張っているお友達がいることを意識でき絆も深まります。

もしそのアートが世界中の人に観てもらえたとしたら！！一人でも多くの人に笑顔になってもらいたい。障害児を持つご家族の夢や希望となればいいなと考えております。

平成 26 年 1 月 21 日
HAND STAMP ART PROJECT 代表
永峰 玲子



運営について

団体名／ハンドスタンプアートプロジェクト実行委員会

〒173-0036 東京都板橋区向原 3-10-18

[E-mai] handstampart@gmail.com

[HP] <http://www.handstampart.com>

[FB] <https://www.facebook.com/handstampproject>

サポート／障害児のシェアハウスをつくる NPO 法人



私達は小児、特に肢体不自由児の育成と機能獲得、および QOL (クオリティ・オブ・ライフ) を高めることを目的に、現状の問題を解決すべく、障害児のシェアハウスの実現を目指し活動を行っています。ソフト・ハードの両面から、本当に必要な施設のあり方をご家族のみなさまと共に、再考し構築してゆきます

〒173-0036 東京都板橋区向原 3-10-18

[E-mai] contact@hability.jp

[HP] <http://www.hability.jp>

[FB] <https://www.facebook.com/reha.share>



ハンドスタンプアートプロジェクト実行委員会

応募・問い合わせ先

173-0036 東京都板橋区向原 3-10-18

[E-mai] handstampart@gmail.com

[HP] <http://www.handstampart.com>

[FB] <https://www.facebook.com/handstampproject>

2015.01 発行